

星の夢百聞

～ 第 179号 ～

発行日：2021年1月4日
発行：有限会社 おいらーく
札幌市東区東苗穂9条3丁目1-40
発行人：星野 二三江

新施設も開設！おいらーく20周年を迎えました！

明けましておめでとございます。おいらーくは昨年20周年を迎えることができました。これも皆様の「ご支援の賜物と深く感謝申し上げます。」
弊社は昨年、銭函地区では高齢者住宅の新築と2件目のデイサービス（デイトレセンター）を開設し、また札幌市東区東苗穂には次世代型デイトレセンター「エルパス」の開設等新たな拠点を構えました。既存の施設も含めおいらーくの事業が、地域の皆さんのお役に立つ資源となるよう今年も頑張つてまいります。
また、昨年は新型コロナウイルス感染拡大の影響で、イベント・温泉旅行等、様々な行事も中止を余儀なくされ、平常のありがたみを考えさせられた一年でもありました。今年も延期となったオンラインピックも開催される事を信じ、昨年できなかったことを倍返しで開催できる一年となるよう、祈るばかりです。今年も宜しくお願いたします。



代表 星野二三江

各部署管理者 31名の

2021 丑年 新年の ご挨拶！



考道（なにをすることが最善なのかを考え日々動く）

西暦2020年は、世界的にも特筆される年となりました。そんな特別な1年を弊社各施設におきましては、職員の賢明な感染予防対策、ご利用者様及びご家族様のご理解で何とか乗り切ったことに深く深く感謝申し上げます。
そして、本年もコロナワクチン等明るいニュースも取りざたされていますが、何がこの先待っているのか判断をゆるさない年でもあります。また、アフターコロナは、以前の生活様式には戻れないと言われております。それでもおいらーくは、利用者さん・ご家族さん・職員がワンチームで「考道（なにをすることが最善なのかを考え日々動く）」し、みなさんと新型コロナウイルスなんか負けてたまるかと頑張つていきましょう。



部長 松田 茂男

新しい年は皆でワクワクできる年に

昨年は誰も予見できない歴史に残る年となり、価値観も当たり前も大きく変わりました。そんな中でもおいらーくは大きな事業にいくつも挑みました。立上げに関わった職員の方々は本当に大変な1年でしたが、前向きに乗り越えられスタートを切ることができました。そして各事業所の皆さんは、感染拡大が、続く困難な中でも、工夫し協力されていき、使命感や責任感をもって踏ん張つてきました。そんな姿に心打たれるばかりです。
大変な年ではありましたが、会社全体を見つめ直す機会にもなり、グループ全体の一体感が生まれましたように思います。そして、健康の大切さも同時に痛感することとなりました。
新しい年は、人生は1回、先の先を想像できるような大きな視野をもって、ワクワクすることを皆で取り組んでいけたらいいなと思っております。昨年引きこもっていた分、たくさん旅行にも行きたい！と個人的には願っています☆（うかハツピーがギョウ（牛）と詰まった良い年にになりますように！）



総合相談室長 小林 朋恵

今年は新たな仲間も加わります！

昨年は新型コロナウイルス対策に明け暮れた1年でしたが、会社の組織力、行動力はすばらしくご利用者様も職員も皆でのりきった1年でした。ご家族様におかれましては、面会自粛が長く続くと、ご理解とご協力をいただき本当にありがとうございます。
今年もグループホームには嬉しいニュースがあります。コロナの影響で伸びているのですが、ミャンマーから技能実習生の方が2名いらつしやいます。20歳代で若々しいのですが、お国の大学をでられ、介護の勉強人柄もよくとてもしっかりされています。平均年齢もさがる、何か笑顔にふれたキラキラしたグループホームになりそうです。今年も宜しくお願いたします。



グループホーム 寺本 壽美子

勝ちに不思議な勝ちあり。負けに不思議な負けなし。

新年明けましておめでとございます。新型コロナウイルスが猛威を振るう中、おいらーくの素晴らしい快進撃でお客様を守り支えている姿に目を覚ますばかりです。
感染症対策委員会による新型コロナウイルス対策の方向性が周知徹底され、しっかりと各事業所に定着しています。「勝ちに不思議な勝ちあり。負けに不思議な負けなし。」①マスク・手洗い・うがい②3密（密集・密接・密閉）③5つの小（小人数・小時間・小スペース・小皿・小まめ）は、コロナに負けない為の基本のルール。ワクワクン接種も始まりましたが、この基本を忘れず、この年を全力で乗り越えましょう。



顧問 大藤 和加子

イキイキと元気な母が人生の鏡

地球規模でのコロナウイルスの襲来に、公私共に疲弊した1年でした。しかし、感染に対する意識や自覚がこれほどにも変わるものかと本当に驚くばかりです。

感染委員長として、知識や経験が少ない中、職員やご家族の多くのご協力やご支援を頂けたことに感謝の気持ちで一杯です。まだまだ、気の抜けない年が始まります。一丸となって乗り切っていきたいと思えます。私自身は、同居の母が90歳を迎え、常に感染のリスクに注意しながらも日々、元気に家事や畑仕事に、我が娘ながら感心しています。ひ孫との触れ合いや、新聞、相撲中継、駅伝中継、高校野球、国会中継が大好きで、部屋で一人カラオケの機械も覚えて、朝陽を浴びると良く眠れると天気の良い日は必ず陽を浴び（日焼けが半端ない）、毎日コーヒーを4杯、規則正しい生活、記憶力もあつぱれで、家族からは「脅威の90歳」と呼ばれています。今年64歳となる私は、まだまだヒヨコです（白髪が生えた）。傍に人生の鏡があるので、今年1年も頑張ります。エイエイオー!!!



えくぼ元町 所長 藤田 善子

「よく眠り、よく食べる」が元気の秘訣!

新年明けましておめでとうございます。昨年は年女という事で、60歳の還暦を迎え体力的にも、高齢者の仲間入りをした年でした。お陰様で、1人娘も結婚し、子供も授かることが出来お正月にはおばあちゃんになります。

何かと忙しくしておりますが、風邪には十分に注意をして、熱発しないように心掛けております。日頃から実践していることは、無理をしない。無理をした時には休むようにしております。好きな物を食べて、爆睡が一番の休養になっております。「子供の頃から、良く寝る子供だ!」

お正月に必ず食べるお料理が、皆さんもあると思いますが、私も大好きなお料理があります。母は亡くなっておりますので、今では食べる事が無くなつてしまいましたが、道南でよく食べられていたのがクジラ汁です。塩クジラを買って、塩を落とし山菜などと一緒に大鍋で煮込む料理です。クジラのだしがしみ込んだクジラ汁は、私のお正月の味と言っても過言ではありません。私のお正月の味と言っても過言ではありません。皆さんも、体調を崩さぬように美味しく食べて、体調を崩さぬように美味しく食べて、ゆっくり穏やかなお正月をお過ごし下さい。



えくぼ東雁来 所長 白鳥 たか子

還暦を迎えてもまだまだ元気に!

新年明けましておめでとうございます。私、今年が年男です。皆さんに丑年をお祝いしていただき、うれしい限りです。

昨年は、「コロナウイルス感染拡大」の影響で、全てのイベントが中止を余儀なくされました。祭り男の私としては、とても寂しい一年となりました。豊生会の野球部の活動も自粛で、せっかく肩の調子が良くなったのに、キャッチボールすらできませんでした。しかし、入居されている皆様には、ご不便をおかけしたにも関わらず、ご理解とご協力をいただき、コロナにも風邪にも負けず、一年間過ごせた事が最大の喜びです。当社のお世話になり10年を迎える私、還暦ではありますが、まだまだ元気に（特に気持ちには）、皆様と共に成長させていただきたく、宜しくお願ひ致します。



CoCo東雁来 式番館ホーム長 高橋 雅博

今年こそはコンサート開催を!!

新年明けましておめでとうございます。

昨年1月13日にイオンモール旭川西に半崎美子さんのライブに行った際、「また、おいらーくに歌いに来て下さい。」と言った際に「今度また歌いに行きたいです。」と言って頂きましたが、その後はライブやコンサートは残念ながら中止になりました。

今度お会いした際には、再度おいらーくに来て頂けるように働きかけ、コロナが落ち着いたらタイミングで来て歌って頂き、入居者様や利用者様に感動を与えて涙を流して頂きたいと思えます。それが今の私の夢です。

今年も宜しくお願ひ致します。



CoCo元町 ホーム長 松橋 幸治

今年も感染対策を万全に食事の提供を行ってまいります。

新年あけましておめでとうございます。配食事業部は食事の提供という観点から、常に衛生面や感染症対策が必要とされており、ノロウイルス・O157・カンピロバクター等多くの食中毒に対して常に注意しております。

昨年より新型コロナウイルスが世界中で猛威を振るい、我が事業部も対策に翻弄されました。食事の提供が疎かになることが無いよう、自身の行動にも制約が課される1年でした。

ワクチンの投与も他国では始まりましたが、変異するウイルスとの闘いは暫く続きそうです。

ただ、こんな世の中でも見方を変えれば楽しい事もあります。前向きに良い1年となりますように。



配食事業部 課長 栗林 実

エルパサオープン!感染症対策も万全

昨年は新型コロナウイルス感染症が流行する中、9月にエルパサがオープンいたしました。事業計画の段階ではコロナウイルスという言葉すら無かった時期でしたので、急遽感染対策の設備を整えるなど大変な思いをしたことが思い出されます。しかし、様々な感染対策を実施することで、コロナウイルスはもちろん、あらゆる感染症からご利用者様を守ることに出来る施設が出来上がったと思っております!コロナウイルスで大変な思いはしましたが、学ぶことも沢山ありました。丑年は、先を急がず一步一步着実に物事を進めることが大切な年と言われれております。エルパサも日々の積み重ねを大事に、頼られる施設になれるよう頑張りたいと思います。



Lpasa センター長 柴田 直彦

フォルテシモ 昨年11月末に事業所移転!

新年あけましておめでとうございます。昨年は新型コロナウイルスの感染拡大を受け、私たちの生活は一変しました。不安の中で人にも会えず過ごしてきた方も多かったと思います。本年は、新型コロナウイルス感染症の終息を願う1年となります。昨年11月末に事業所移転いたしました。移転後のフォルテシモの外観は緑色でも目立つ建物となっております。変わらぬサービス提供ができる様、スタッフ一同で頑張りたいと思います。今後ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



フォルテシモ 所長 広部 毅

「油断大敵」「自分の身は自分で守る」



新年あけましておめでとうございます。新しい年の始まりです。「油断大敵」「自分の身は自分で守る」を常に頭に置いて責任のある行動をとり「今年はいいい年だった!」と言えるよう頑張りたいと思います。今年もよろしくお願い致します。

てんやわんや 本町センター長 岸本 英明

2021年も感染予防強化で安心な施設に

2020年は新型コロナウイルス感染症がニュースで取り上げられてから、毎日、テレビや新聞、インターネットなどで報道を見ない日はない程、世界中で大流行となっております。今年終息の目途が立たずに様々なことが制限されている今日ではあります。2021年はコロナウイルスに負けることなく、3密、ソーシャルディスタンス、マスクを付けなくても安心して過ごせる日常が戻ってくることを願っております。また、おいらーく全体で感染予防をより強化しておりますので、これからも安心してご利用頂けます。どうぞ今年も1年よろしくお願致します。



てんやわんや センター長 今田 克也

昨年の経験を糧に今年は明るく楽しい年に



新年あけましておめでとうございます。昨年9月に誕生したエルパサで迎える初めての新年です。エルパサのオープンは自分にとっても新たなチャレンジでしたが困難の連続でもありました。昨年の経験を糧に、そして今年こそ皆が明るく楽しい一年になりますようにと願い、一日を大切に過ごしていきたいと思っております。よさこい、オリンピックに花火大会、夏祭りや盆踊り...今年も開催できますように!

Lpasa 副センター長 大場 絢太

デイサービスの意義を再確認した1年に

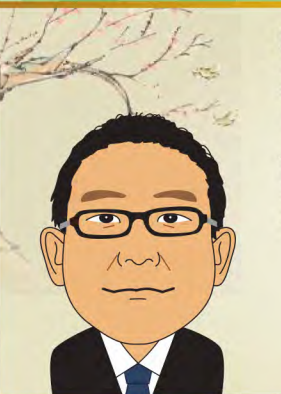
新年あけましておめでとうございます。昨年は新型コロナウイルス感染症の世界的流行により、今までと違った生活を強いられることとなりました。その一方でデイサービスの意義・存在の大切さを強く再認識した年となりました。職員一丸となって、環境整備・デイサービスでの過ごし方について話し合い、ご利用者が安心して通って頂ける環境を作っています。今年も皆様の在宅生活が長く続けられるように、体力づくり・家事作業の継続に向けて一歩一歩、牛歩であっても進んでいかなければならないと思っております。本年もどうぞ宜しくお願い致します。



てんやわんや センター長 早川 敦司

コロナに負けず新施設オープンラッシュシュート!

2020年は、オリンピックイヤーでさぞかし華やかな1年になると思っておりましたが、コロナのおかげで、想像もしていない、印象に残る1年になりました。私事ですが中学校のPTA会長を命ぜられ、行事をあれこれ楽しみにしていたのですが、ことごとく中止で任期も半分が過ぎようとしています。そんな年でも、おいらーくでは、ココ輝楽、エルパサ、銭函、デイトレセンター、つどえーると、普段になくオープンラッシュの挑戦を続けられるのは、ご利用者様のご支援とすべての現場の職員のみなさまの努力の賜物だと感じております。そして、わたくしども総務もエルパサの事務所まで一緒にさせていただくことになりました。しっかりと四方を壁に守られた、安全安心の環境もよかったです。新装で、太陽光を感じるスペースに余裕のある事務所になりました。そんな新しい環境で、なお一層業務に励んでまいりますのでご指導ご鞭撻のほど今年もよろしくお願致します。



経理・総務 次長 尾川 真一

皆さんと行事等ができる日を楽しみに



リ・ボン 所長 **山田 智恵子**

明けましておめでとうございます。昨年度は、コロナ禍の状況で住宅での行事が自粛されてしまいました。今年も、どのような年になるかはわかりませんが、住宅等では消毒・換気・手洗いマスクをしており、入居者・家族様にも協力して頂き、日々過ごしてはいますが早く落ち着いて安心できる世の中になり、皆様と共に行事等ができ、笑顔がこぼれる年となつて欲しいと思います。今年もよろしくお祈りします。

「つなぐ」は忍耐強く、誠実に



つなぐクリーン 所長 **西本 裕紀子**

今年もつなぐは大切な事業所！と思われよう。忍耐強く、誠実にの気持ちで頑張ります。本年もつなぐは大切な事業所！と思われよう。忍耐強く、誠実にの気持ちで頑張ります。本年もつなぐは大切な事業所！と思われよう。忍耐強く、誠実にの気持ちで頑張ります。

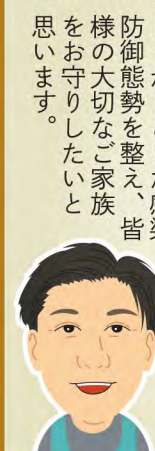
感染対策をしっかり、楽しい時間を！



えくほ 所長 **佐々木 浩二**

昨年7月よりえくぼとCOCO元町式番館の管理者となりました。右も左もわからない状態ではありましたが皆様の支えにより今日まで過ごすことができたと感じており感謝しています。昨年はコロナウイルスの影響により、事業所の長所ともいえる町内との交流がほとんど持てずに終わってしまいました。終息がいつになるかはわかりませんが、感染対策をしっかりとい利用者様・入居者様・職員が一つとなつて皆で楽しい生活を送れたらと思っております。そして1日も早い終息となり明るい年になるよう願っています。今年も1年よろしくお祈り致します。

安全・安心・信頼の施設づくりを目指します



うららホーム 所長 **神山 茂生**

昨年中は、ご入居者様やご家族様として地域の皆様より、暖かいご支援やご理解を賜り厚く御礼申し上げます。うらら伏古はご入居者様から安全で安心できる、そして信頼される施設作りを職員一同一丸となり努力をしております。昨年は、新型コロナウイルスが猛威を振るい、高齢者施設では多くの感染者、死者が出ました。高齢者は、体力の低下、免疫力の低下、多くの器官の機能低下があり、持病を抱えている方も少なくありません。また、介護という仕事はある程度密着しなければ仕事になりませんので、危険なウイルスに入り込まれてはひとたまりもありません。新型コロナウイルスとの戦いがいつまで続くかわかりませんが、マスク、消毒薬など備品の整備は言うに及ばず、しっかりととした感染防御態勢を整え、皆様のお守りしたいと思います。

2021年は笑顔でオリンピック応援！



配食事業部 係長 **四宮 公子**

明けましておめでとうございます。2020年は、コロナに始まりコロナに終わった1年でした。普通に過ごせる事が、すごく幸せな事なのだ、と、感じた年でもありました。2021年は、オリンピックも開催され、札幌ではマラソンがあります。皆笑顔で応援できるように、コロナなんかには、負けないよう、体調管理に十分注意し頑張ってくださいませよう！

「冬、来たりなば、春遠からじ」



配食事業部 係長 **河合 一禎**

新年あけましておめでとうございます。昨年はコロナ、コロナで大変不自由な生活でした。今年も予測のつかない状況ですが、『冬、来たりなば、春遠からじ』希望の持てる年になるようにご祈念いたします。昨年は大規模なイベントが、のきなみ中止になりましたが、今年も少しでも楽しくなつていただけよう。な事を考えております。もちろん今年も安全な食事を提供し、入居者様の快適な生活を送っていただきます。今年もよろしくお祈り致します。

コロナ対策を経て強まった結束力



てんやわんや北31条 センター 係長 **日渡 誠一郎**

新年あけましておめでとうございます。昨年度は新型コロナウイルス感染症の流行により、デイサービスそのものを見直す機会が何度もありました。スタッフの間でもコロナウイルスへの対応や、提供するサービスの内容を話し合う機会が増えた結果、スタッフ間の結束が深まり、提供するサービス自体も少しずつ良い物に変化していきましました。どちらを向いても新型コロナウイルスの暗い話題ばかりが目につけてしまいがちですが、その中で見失いがちな前向きな変化を見つけていきたいと思っております。てんやわんや北31条デイサービスでは新型コロナ対策をしっかりとした中で、運動や趣味活動が安心して行える場所を提供出来るよう今年も頑張っていきたいと思います。

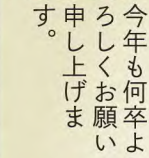
2021年は存心して過ごせる年に…



せんり ホーム長 近正 朋子

新年明けましておめでとうござい
ます。2020年は未曾有の出来事
に見舞われながらも、皆さまには色々
とご協力して頂き、また、温かいお
言葉を頂き、誠にありがとうございました。
入居者様の皆様には色々な事を我
慢してもらった年でした。2021
年は、ワクチンや特効薬ができ、安
心して生活できる日が一日も早く
戻ってくることを願わずにはおれま
せん。
新型コロナウイルスに負けないよう職員
一丸となって入居者様を支えて
まいりたいと思います。
本年も宜しくお願い致します。

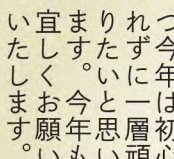
今が頑張り時！できる限りのことをしよう



生きがいサロン東雁来
センター長 小原 諭

新年明けましておめでとうござい
ます！昨年は新型コロナウィルスとい
う強者が日本に上陸して色々な面ダ
メージを与えられましたね。そしてこ
の新型コロナとは昨年一年かけて戦っ
てきたことになってしまいましたね。色々な
ことを制限され、やりたいこともでき
ず、ストレスも溜まることと思いま
す。が、なんとか負けずに頑張りましょ
う！
皆さんに安心して通っていただけ
ように生きがい東雁来も感染対策に
は力を入れていきます。日本を始め
世界ではこのコロナを倒そうと努
力しているところですよ。新薬がで
き、日本に流通するまでなんとか
踏ん張りましょう！できる限りの
ことをしましょ！
今年も何卒よ
ろしくお願
い
申し上げま
す。

来年こそは地域交流できるよう祈って



ケアプラン 銭函
所長 菅原 智絵

昨年は新型コロナが一年中猛威を振
るい感染対策に大変な一年となりまし
た。今年もまだ油断を許さない状況が
続くことと思いますが、コロナが入る
スキを作らないようチームワークで感
染対策を徹底してコロナに負けずに進
んでいけたらと思います。
昨年はケアプラン銭函で取り組んで
いる認知症カフェが開催できず地域の
方との交流がままならなかったですが
今年は感染対策をしっかり行って開催
したいと思っています。一つ一つでき
ることから取り組んでいきたいと思
います。
コロナの流行で改めて業務に向
き合う姿勢が問われるなど感じつ
つ今年も初心を忘
れずに一層頑張
りたいと思
います。今年も
宜しくお願
い
いたします。

未来の「楽しい事」に目を向けて



CoCo輝楽
ホーム長 鈴木 直文

新年あけましておめでとうござい
ます。CoCo輝楽は令和元年4月に
オープンをしました。当初よりコ
ロナウィルスの影響を受け、皆様
にも感染対策をしっかりと行い、安
心してお住まい頂ける住居を目指し
てまいります。
あともう少し、暗い話が多い昨今
ではございますが、コロナ明け後、
未来の「楽しい事」を皆様と考え、
目指していきたいと思えます。
今年もよろしくお願いいいたし
ます。

銭函デイトレセンター感染予防徹底！



銭函デイトレセンター
センター長 高屋 利啓

銭函デイトレセンターは昨年の9月に
オープンし初めてのお正月を迎えます。昨
年は新型コロナの影響でイベントは中止、
外出自粛、テレビをつけることコロナコ
；等、コロナ中心で回っていた年だったと
思います。
銭函デイトレセンターがオープンした
9月もコロナ渦の真ただ中でしたが、感
染予防対策を徹底し、安心して通って
頂ける環境で皆さんを迎える事ができ
ました。もうしばらくは我慢が続
くとは思いますが、デイサービス
ではこれからも安心して通って頂
けるよう引き続き感染予防対策に
努め、皆さんと明るく元気に毎日
挨拶ができる事
を楽しみにして
おります。
今年もよろし
くお願
い
致します。

サポートユアライフも定期巡回スタート



サポートユアライフ
所長 和田 舞

新年あけましておめでとうござい
ます。昨年はCoCo輝楽開設と共にサ
ポートユアライフも定期巡回が始まり
ましたが、コロナウィルスが流行し感
染者が増えてきて不安な日々が続いて
います。
サポートユアライフとしても住宅内、
外の訪問の支援に努める際、感染対策
を行い一日も早くいつもの日常が戻
ることを願う日々業務に励んでおり
ます。
治療ができるまでは一進一退、
継続と思えますが出来る事を地道
に心掛け頑張ります。
今年もどうぞ
よろしくお願
い
申し上げま
す。

新管理者として 更に頼りにされる よう頑張ります！



生きがいサロン 銭函
センター長 横川 将太

明けましておめでとうござい
ます！昨年は管理者が
急に私に代わり、戸惑いな
どあったのではないでしょ
うか。今年もさらに頼りに
なる管理者を目指し頑張
っていきます！
さて、今は世の中がコロ
ナ一色ですね。人との会
話やテレビ、新聞等なども
コロナの話題ばかりで、何
か良いことが起きてもそれ
に埋もれがちです。このよ
うな状況でもデイに通って
くださる皆様に楽しく安心
して過ごしていただけるよ
う、感染対策を徹底し、活
動もさらに充実させられる
よう努めていきます！
我慢我慢の日々ですが、
また外出など今までの楽し
い活動を再開できることを
信じて乗り越えていきま
しょう！



第68弾

ドラムす子でバチ当たり人間のよもやま話

新型コロナウイルスを一旦おき、時代は「脱炭素」だ。菅首相が2050年までに温室効果ガスの排出を実質ゼロにする目標を掲げた。この目標は法制化され国策として地球温暖化の抑止、脱炭素社会の実現が推し進められる。とは言えその道のりは相当厳しそうだ。

18世紀の産業革命以降、石炭や石油など化石燃料により多大なエネルギーを得るようになった結果、温室効果ガスである二酸化炭素(CO2)が急速に大気中に増加し地球温暖化が進んだとされる(温暖化はCO2ではなく太陽活動が原因という説もある)。温暖化がこのまま進めば海面上昇や酸性化、干ばつや洪水を引き起こすとされる。さらに感染症がはびこり生態系を破壊し、農業や漁業にも多大な損失を与え食糧危機を招く恐れがあるとされる。確かにこの数年イカやサケやサンマは不漁続きだ。異常気象による河川の氾濫や土砂災害も多発している。

政府は従来の化石燃料エネルギー依存から脱却し、太陽光や風力などの再生可能エネルギー活用へシフトしていくと表明している(原発も安全確認後再稼働の予定)。自動車であれば2030年代の脱ガソリンに向け、蓄電池や水素エネルギー実用化への研究が進む。

脱炭素を目指し、私達ひとりひとりCO2排出に気を配らなければいけない。生命維持のため私達は呼吸をしなければ生きて行けないが、この呼吸によりCO2が排出される。これをなるべく減らすには呼吸数を増やさないと。つまり体をむやみに動かさない。激しい運動など言語道断だ。感情的にも常に落ち着き、決して泣いたりわめいたりしてはいけない。皮膚呼吸はコントロールが難しいが全身に金粉をぬれば解決する。

こうしてみるとCO2はまるで悪者のようではあるが、理科の時間に「植物は光合成のため二酸化炭素を吸収して酸素を放出する」と学んだ。植物にとってCO2は大切な命の源なのだ。ならばこの地球上を緑の楽園に変えればよろしい。CO2放出し放題だ。工場は化石燃料でフル稼働。我々は燃費の悪いガソリン車で排気ガスを出しまくって、煙もつくもくの蒸気機関車を復活させても良いくらいだ。

ところがそんなうまい話ではないらしい。植物の種子が育ち樹木になり枯れて土に還る。その植物の一生に放出する酸素の量と吸収する酸素の量は同じになるらしい(二酸化炭素も吸収と放出は同じ量)。つまりプラスマイナスゼロってことだ。

ならば私がお金をつけるのは呼吸だけではない。体に良くないがおならやげっぷも極力がまんする。これらの原因は食べ物や飲み物と一緒に空気が飲み込んでしまうかららしい。だからなるべく飲み食いはいはしない方がいい。おせち料理などもつての外だ。新年早々気の滅入る話になってしまったなあ…とほほ。(蓮川亨士)

DT ダイバージョナルセラピー 焼き芋 ~「季節」を感じてもらう工夫~ ってなーに?

例年、秋には紅葉狩り等の外出も行っていますが、今年はコロナウイルスの影響があり、外出する機会もあまりありません。「外」を感じてもらおうにはどうしたらよいか…

パープルロードには白樺の木が生えており、毎年事業所には枯葉が舞ってきます。今回はえくぼ・CO2・元町式番館合同で枯葉を使った焼き芋を行いました。

事前にポスターにて告知を行いました。ポスターを観た方からは「楽しみだ!」等の声も聞かれ当日までのワクワク・ドキドキ感を感じて頂けたと思います。当日には館内を「いっしょや〜きいも〜♪」と歌いながら周って下さる方がおり大変盛り上げて下さいました。

枯れ葉の匂いで季節を感じて頂き、煙も演出することで(本当の火ではありません)焼いているかのように魅せました。熱がる素振りを見せる方、「よく考えたね」と感心して下さる方もおりましたが、煙の正体を見破る強者の方も…。

その枯葉の中にはアルミホイールで包んだ焼き芋を入れてあります。ご自身で採って頂きました

が大きい物を探す方、見つけた物をすぐに摂る方様々であり個性が出ていました。

「美味しかった」「今日は楽しかったよ」と利用者様、入居者様の言葉や笑顔も見られ改めて普段の生活の中でも『刺激』が必要だという事を感じました。まだまだ不用・不急の外出自粛や感染対策等心苦しい時が続いていくと思いますが、可能な限り行事等を取り入れていけたらと思います。

(佐々木浩二)

リアルな煙の演出が大好評!



特集! 人間万事塞翁が馬



似顔絵作: 松田 郁美

昭和9年5月8日、4人兄弟の末っ子として旭川で生まれたKさん。生まれて間もなく母親が亡くなり、お子様のいなかったお宅へ、養子となり新たな両親の元で人生が始まりました。(養子となった事実を知ったのは高校入学の時だったそうです。)

旭川工業高校建築家で学び、卒業後は土木会社に就職しましたが、2年後会社が倒産。仕事を探している時、高校時代の先輩が教育大学旭川分校の体育館建設を担当しており、Kさんに声をかけてくれ、晴れて教育大学の事務員として働くことになりました。

高校卒業の2年後には2級建築士、4年後には1級建築士と全て一発合格です。大学の事務をしながらこつこつリアルバイトで、格安で図面を書いたり構造計算したりしていたそうです。(今では問題かも) 格安が評判になり、多くの仕事をされたそうです。

1級建築士を取得後は、大学構内に建てる、様々な建築物に携わり、旭川医大・山形大学・東北大学・弘前大学と転勤し、弘前大学定年時は施設部長としてご活躍されました。

結婚は二十歳の頃、両親共に病に伏せ、看病が必要になった事をきっかけに、建築現場で働いていた5歳年上の女性に「両親の面倒を見てほしいので、俺と結婚してくれないか?」とプロポーズし、めでたく結婚されました。

2人のお子様にも恵まれましたが、仕事が多忙でなかなか家族での旅行はできなかったとちよつと寂しそうにお話されました。

でも、定年後は、奥様と全国各地を旅行されたと、にこやかに話されました。奥様を亡くされたのをきっかけに入居されました。

現在、お孫さん2人・ひ孫さん1人と出会い、成長する姿が楽しみとお話されました。

スマホも使いこなす八十六歳。
来年はお孫さん・ひ孫さんにたくさん会える事を楽しみに、元気にお過ごし下さい。



朝礼でのステキなお話

第21回

~ 思い出のニシン漬け作り ~

生きがい銭函：石川 秀美



美味しいですよ!



秋が来れば思い出す…。生きがいサロン銭函オーブン年の秋、利用者さん達との会話です。「家族総出で畑の大根を抜いてねー」「冷たい水で大根を洗ってさー、手がしゃつこくてー」「うちの母が漬けたのは近所でも評判でねー」等々。誰かが呟いた「ニシン漬け、食べたいねー」の一言で盛り上がり昔話に花が咲きました。

次の年、再び秋が近づくとつれ盛り上がるニシン漬けの話題。何年も漬けてないと言いつつ、昔取った杵柄で漬け方は覚えていらつしやる様子! 「私にニシン漬けの漬け方教えて下さいー」ってなわけが始まった生きがいサロン銭函の「ニシン漬け作り」は今年で3回目を迎えました。野菜の切り方にもその家々での違いがあり、乱切りの人参と千切りの人参が混ざり合い「辛いのは苦手」と一樽は南蛮抜きにしたり…。今年も美味しく漬かり昼食時に樽から出して皆で頂きます。

これからも毎年の恒例行事として活動を続けようと思っています。毎年初冬の生きがいサロン銭函の風除室はぷーんとニシン漬けの香りが漂い、実家やおばあちゃんちに來た様な感覚になります。是非、お近くへお越しの際はお立ち寄り下さい。美味しいニシン漬けとお茶でおもてなし致します。(石川 秀美)

おいらーく

12月行事内容と1月行事予定

令和3年1月行事予定

令和2年12月行事内容とイベント風景

令和3年
1月行事予定

令和2年
12月行事内容とイベント風景

せんり	○誕生会
うらら伏古	○2日 書初め ○21日 縁起物をつくろう
ココ東雁来	※活動自粛しております。
東雁来式番館	○7日 七草がゆ ○21日 余市の果物屋さん ○27日 セブンイレブンさん訪問販売
ココ元町	○お正月 ○誕生会 ○新春お料理会
元町式番館	○お正月
えくぼ東	○お正月イベント ○お誕生会
東苗穂	○お正月
ホーム夢	○正月 ○鏡開き ○誕生会
銭函お散歩	○12日から営業再開 ○16日 趣味の会 ～認知症カフェ開催予定～

○クリスマス会 ○恒例！福笑い	
○24日 クリスマスランチ ○1日 うらら神社初詣	
○クリスマスメニュー ○年越しメニュー	
○22日 Xmasメニュー ○23日 セブンイレブンさん訪問販売 ○25日 余市の果物屋さん	
○クリスマス ○お正月 (書初め・お茶立て等) ○誕生会	
○10日 クリスマスツリー飾り ○13日 焼き芋 ○19日 避難訓練	
○クリスマス会	
○クリスマス ～自分でケーキ作っちゃオ～	
○もちつき ○クリスマス会	
○5日・19日 趣味の会 ○21日 ローズウィンドウ ～12月22日から1月11日まで冬休み～	

経営方針

『高齢者も障害者も住み慣れた地域で、安心して暮らせる地域づくり』を目指し、つねに『ご利用者様の立場にたった総合的な介護・福祉企業』のあるべき姿を探究し続けるオンリーワン企業を目指します。